



THEY'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日 3041-1, UCHINO, OSHINO-MURA,

MINAMITSURU-GUN, YAMANASHI-KEN,

チャーターナイト 2003年5月10日 PHONE 0555-84-4233

2021年 富士五湖クラブ 2月ブリティン 第208号

会長 原 俊彦
副会長 望月 勉
副会長 後藤明久
書記 後藤昭子
会計 望月喜代子
会計 武藤五子
直前会長 後藤昭子

国際会長：キムサンチュ(韓国)
「世界と共にワイズメン」
アジア太平洋地域会長：大野 勉(神戸ポート)
「100年を超えて変革しよう」
東日本区理事：大久保知宏
「私たちは次世代のために何ができるか？」
あずさ部長：長谷川あや子
「道を拓く～愛と協力によって」

富士五湖クラブ会長：原 俊彦
『何があっても元気で楽しく！！』

2月第1例会は

2月12日のあずさ部評議会振替とします
2022年2月12日(土) 13時～Zoom

2月第2例会

2022年2月25日(金)19時

於;ふれあいセンター(ハイブリッド)

会長開会あいさつ 原 俊彦会長

議事

その他



ある日の早朝富士

1月のデータ

会員数 11名

例会出席 8名

出席率 73%

今月のハッピーバースデー

11日 小池亦彦メン

28日 茅野信雄メン

おめでとうございます。

アニバーサリーの該当はありません。

新年例会

会長 原俊彦

2022年1月9日(土)、夕方6時から河口湖のイルバッコ・イタリア店で、富士五湖クラブの新年会がありました。昨年は各地で非常事態宣言が発令され、得体の知れないコロナへの警戒感もあって取り止めとなりましたが、今年は第五波が収まりコロナ対応に慣れた事もあり2年振りの開催となりました。それにしても、その後のオミクロン株の急激な拡大を考えると今回の新年会もコロナが底を打った隙間での開催・・・何ともラッキーな会食でした。お正月のおせち料理に些か飽きた事もあり、久しぶりのイタリア料理は何れも絶品で十分満足出来ました。食べ終わった後、写真で確認したところ何と10種類ものご馳走、飢えたお腹も満杯になった訳です。

最後に「あみだくじ」を引いてグッズをゲットするお正月の運試しを行い無事終了、今年一年のクラブ活動の盛会とメンバーの健康を願いお開きとなりました。

出席者は、望月2、後藤2、武藤2、三浦、原2の合計9名でした。

新年例会に参加して

三浦洋

美

コロナ感染状況も落ち着いている時期で本当に良かったです。

美味しい料理、お酒、ソフトドリンク沢山飲みました。少し離れたところでの生活圏の方々は参加できませんでしたがいつもと変わらず賑やかで楽しい会でした。

一部の方は若者のように料理が出てくる度にパチリとシャッターを押していました。

気持ちは若いが年々皆歳を重ねていくのです。2022年こそは新しいメンバーが増えるといいなと感じました。



1月第2例会

2022年1月28日(金)19時～ふれあいセンター(ハイブリッド)

参加者：原2、望月2、後藤2、 zoom:三浦

原会長の「オミクロン株の陽性者が増えていますが感染対策をしっかりとみんなで乗り切っていきましょう！」のあいさつで開会
早速議事に入りました。

〈 議事 〉

- ・あずさ部自由献金についての意見を出してもらいクラブとしての意向をまとめた。
- ・12日のあずさ部評議会の参加者についての確認
原2、望月2、後藤2、三浦の7名
三浦さんがZoomならOKということで1名追加する
- ・次期あずさ部役員体制と部会、評議会の日程確認
次期あずさ部長の後藤メンから役員体制案などについて発表がなされた。
あずさ部書記とクラブ書記はaccoメンが兼務する。あずさ部会計は淑子メン
部大会実行委員長は原メン、クラブ会長は望月メン
他クラブにお願いしている役員については12日の評議会で承認するため
口頭でメンバーには発表をした
- ・第11回障がい者フライングディスク大会は4月23日に開催予定
審判団にも予定してもらっているがコロナ具合で変更あり

最後に2月に予定しているナイトフォーラムの中であずさ部のCS活動についての発表があるということで原会長にパワーポイントを作成していただきシュミレーションが行われた。

「あれやこれや」

後藤明久

マスク生活と自粛の生活が長引き、仕事もプライベートも大変ですが、なんとか過ごしている状況です。春になると畑仕事も始まります。そろそろ外に出て活動できる気がします。今年は、フライングディスク大会、区大会、部会、富士山例会とワイワイとやりたいですね。

これからの予定

- 2月12日(土) あずさ部評議会 13時～Zoom
- 2月25日(金) 2月第2例会 19時30分～ふれあいセンター
- 3月11日(金) 3月第1例会 19時30分～ふれあいセンター
- 3月25日(金) 3月第2例会 19時30分～ふれあいセンター

《山梨 YMCA だより》

＜ワイズメンの皆様、長い間ありがとうございました。＞

山梨 YMCA 総主事 露木淳司

私が総主事になったのは2010年の4月です。それから4年の任期を三期務めさせていただきました。一期目はまさに試練の4年でした。知識も経験も足りない未熟者でしたので、今以上に多くの人に迷惑のかけ通しでした。その2年目には東日本大震災が起これ、たった4人の職員にできることは限られていました。将来展望は全く開けない状態で、ただただ不安な日々を過ごしていました。

2014年に公益財団法人となり、学童保育が甲府市の委託を受けるようになりました。デイサービスぶどうの木が軌道に乗り、新会館建設の準備が始まりました。ようやく未来に希望が持てるようになった二期目でした。

そして、2018年からの三期目は児童発達支援事業が拠点を増やし、一気に基幹事業に成長しました。初めて年間収入が一億の大台に乗るようになりました。20年には新会館が竣工し、常勤職員も20名を超えるまでに成長しました。コロナ禍の中での退任になり、次期総主事への宿題はいっぱいあります。ただ、それは必ずしも負担ばかりでなく、未来への希望であり、夢という名の置き土産として受け止めていただければ幸いです。

この3月でYMCAに就職して40年になります。これは奇しくも旧約聖書の出エジプト記でイスラエルの民が旅をする年月と同じです。横浜YMCA時代にも節目節目にいろいろな事件が起これ、その度毎に、その後の人生を変えるような、人との出会いがありました。今こうしてまた、人生の大きな節目を迎えるにあたり、実に感慨深く過去を振り返るようになっていきます。「何事にも時があり、天の下の出来事にはすべて定められた時がある」と聖書は言います。そして「神はすべてを時宜にかなうように造り、また、永遠を思う心を人に与えられる」と言われている通りで、何も思い煩うことなく、今後も神のみ旨に身を委ねて生きていきたいと願っております。

総主事としては、あとひと月のお付き合いとなりました。皆様本当に長い間お世話になりました。改めましてここに心より感謝の意を表します。ありがとうございました。立場は変わりますが、いつまでもYMCAに連なる一人であり続けたいと思っています。自分にできる範囲で、できる務めを捧げてまいる所存であります。